

生活福祉委員会 送付26-39

生活福祉委員会独自で猿楽町・三崎町の住民と企業のアンケートをとって頂きたい
陳情書

受付年月日 平成26年9月25日

陳 情 者

陳情書

(趣旨)

千代田区長石川雅己氏が、猿楽町と三崎町に神田を付ける町名変更の議案を9月17日に議会に提出されたが、この条令を、今は、生活福祉委員会様として、正確に判断基準する資料は、お手元にはないはずだと我々は考えます。

平成24年に実施された神田を付けたくないか、付けたいかの賛否アンケートは、20才以上の住民のみと限定し、企業を参加させず、当時の結果も参否の数字が拮抗致し決定するには及ばず。さらにこの資料も、年数が経過しているため判断基準にならないからです。

町名を変更して欲しくない我々は、昨年4月以降「三崎町及び猿楽町への神田冠称に反対し、区の慎重な対応を求める陳情」の陳情書を提出しており、総数が、本日現在8,560人に及んでおり、さらに「この地の18才以上の住民、企業を含むアンケート調査を取り直して頂きたい」旨の陳情書、要望書、数十通を提出したが、未だ聞き届けて頂いておりません。これでは今、住民、企業が何を望んでいるかを正しく知り得る手段はないと考えます。

生活福祉委員会が、区にアンケートを取らせることもせず、また生活福祉委員会は独自にアンケートが取れる立場である調査権があるにも関わらず、何も行動をおこしていない現状は、千代田区の行政の怠慢と疑わざるをえません。

早急に、猿楽町、三崎町の住民・企業を含んだ町名変更の是非のアンケートを生活福祉委員会として独自にお取り扱い頂き、そして今回の区長の議案提出が正しいのか否かを確認頂きたく改めて陳情します。宜しくお願い致します。

平成26年9月22日

千代田区議会議長 嶋崎 秀彦 殿